

事業所名		キッズさぼーと y u i （放デイ）										支援プログラム										作成日		R 6 年		12 月		11 日	
法人（事業所）理念		明日に希望を持ち、幸せな日常を送れる地域を子ども達とともにつくる ここで生まれ、育ち、生きていける人を育てる																											
支援方針		・互いに手を取り合い、大人も子どもも楽しい瞬間（とき）と一緒に感じられる寄り添い、ひとり一人の気持ちを大切にします。困った時には手を差し出して、助けを求められる関係を作ります。子どもたちが持っている「成長する力」をサポートします。 ・子育てしやすい、働きやすい地域づくりに貢献します。 ・すべての人が「ここに生まれてよかった」と感じ、安心して暮らせる地域づくりに貢献します。 ・その人らしさ、その子らしさを守り続ける療育・保育の提供をします。																											
営業時間		学校開校日 学校休校日 （長期休暇等）										13 時 00 分から 18 時 00 分まで		送迎実施の有無		（あり）		なし											
		支援内容																											
本人支援	健康・生活	・製作活動（プラバンキーホルダー、季節の折り紙・工作、年賀状づくり、紙飛行機など）・クッキング（季節を応じた食材や内容）・避難訓練 など																											
	運動・感覚	・バランスボール・トランポリン・縄跳び・かくれんぼ・手押し車・パカポコレース・キャタピラ・めくってオセロ など																											
	認知・行動	・トランプ・椅子取りゲーム・色分けゲーム・点つなぎ・紙粘土・フラッシュカード・パズル・音当てゲーム・シルエットクイズ など																											
	言語コミュニケーション	・リズム遊び・ステレオゲーム・言葉集め・ダンボール工作・けいどろ・だるまさんが転んだ・かるた・やんちゃワーク（SST） など																											
	人間関係社会性	・オオカミさん今何時・じゃんけん列車・かごめかごめ（伝承遊び）・お店屋さんごっこ・行事イベント（誕生会・ハロウィン・クリスマスなど） など																											
家族支援		・保護者交流会や個人懇談を年1回行っている。 ・随時保護者の相談に応じている。 ・研修会の案内配布と呼びかけをしている。										職員の質の向上		・通年、県社会福祉協議会の研修受講 ・e-ラーニングシステムを用いての社員教育研修の実施 ・月に1回の社内勉強会の実施 ・長崎大学「子どもの心の支援にかかわる高度人材育成プログラム」全職員受講 ・強度行動障害支援者資格（全職員）															
移行支援		登校が難しい児童の受け入れをし、学校との連携を図っている。																											
地域支援・地域連携		・療育発達支援部会に参加し、ペアトレの実施をしている。 ・地域の事業所連絡会を主催し、地域全体のスキルアップにつなげている。 ・様々な機関との連携をし、関係者会議などを行う。																											
主な行事等		・お誕生会（月1回）・親子交流会（年1回）・外出行事（年1回）・季節の行事（初詣・お花見・プール・夏祭り・ハロウィン・クリスマス会・頑張った会など）																											